

『中学進学支援シート』について

足利市特別支援連携協議会

I お子さんの楽しい学校生活のために

子どもたちには、さまざまな個性があり、豊かな可能性があります。中学校への進学を迎え、小学校で、今まで大切に育ててきたことや、中学校に知っておいてもらいたいことがありましたら、教えてください。

一人一人のお子さんが、楽しく充実した中学校生活を送ることができるよう、お子さんに必要と思われる支援や配慮について、いっしょに考えていきましょう。

II 記入する人

保護者の同意に基づいて、小学校の担任やコーディネーターが中心となり、相互に情報交換しながら作成します。

医学的な内容や療育に関することなどは、できれば保護者が担当者に相談しながら記入することが望ましいところです。

III こんな子どもたちを支援するために

- ・小学校の通常の学級で、個別の指導計画を立てて支援をしてきた子ども
- ・特別支援学校中学部への転学、中学校の特別支援学級への入級が予定されている子ども
- ・小学校で発達や適応状況等が気になり、進学後も支援を必要とする子ども

IV 記入のし方

別紙の「記入例」を参照にし、引き継ぎを受ける側がわかりやすいよう、できるだけ具体的にお書きください。（伝えたくない内容については無理に記入する必要はありません。）

V 楽しい学校生活を送るためのヒントを

小学校での日々の支援には、担当者の方が何気なく行っていることの中にも子どもの心の安定を導き、成長発達を促している手だてがたくさんあります。それらは子どもを引き受ける中学校にとって、子どもを正しく理解し、有効な支援を考えていく上での重要な情報となります。ぜひ、その子が楽しく学校生活を送ることのできるヒントを教えてください。

VI 学校へつないで

1 引継ぎをする人

小学校の担当者と中学校の関係者が、話し合う機会を持ちながら引き継ぎます。

もし、保護者も直接学校へ出向いて伝えたい場合は、何時どのように話し合いを持つか、学校と相談してから行ってください。

2 引継ぎの時期（ 就学する学校が決定した後 ）

学校側がこの資料をもとに準備を進められるよう、新年度前の3月中旬が望ましいと考えられます。

4月からの担当者が決定後、具体的に話し合うことも有効と思われます。

